

つながり

Vol.34

令和7年9月

今を輝く、新人職員紹介 #5

私が介護に就いたきっかけは、曾祖母が介護サービスを利用しておられ、対応してくださった職員さんの姿を見て憧れを持ちました。そこで自分でも介護について調べ、人と関わることが好きな私に向いていると思い自指しました。

専門学校へ進学し、実習でお世話になつたのが特別養護老人ホームさくらの郷でした。学びが多く、とても楽しい実習で充実感がありました。就職後もご利用の方々と楽しく過ごすことができ、毎日充実しています。

—これからも学びを深め介護のプロを目指していきたいと思います。



社会福祉法人 江刺寿生会
特別養護老人ホーム
さくらの郷
介護職員
たかはし ひな
高橋 姫南さん



社会福祉法人 博愛会
特別養護老人ホーム
八天の里
介護職員
こばやし いくる
小林 郁疏さん

- ・趣味:カラオケ
 - ・好きな歌手:back number
 - ・血液型:たぶんB型
 - ・休日の過ごし方:カラオケ・映画



私がこの仕事を目指したのは、小学5年生の時に祖父の介護を手伝い、「ありがとう」の言葉がうれしかったこと、もつと色々なことをしてあげたかったという思いがあつたのがきっかけです。そして高校時代の恩師を通じて博愛会を知り、北上の専門学校で学ぶことを選びました。

実際介護の仕事をしてみると、大変なこともありますが、やりがいや樂しさを感じています。博愛会のモットー「心温まるケア」を実践しながら、「あなたで良かつた」と思つてもらえるような介護員になれるよう日々精進していきたいと思います。



社会福祉法人 博愛会
地域密着型特別養護老人ホーム
浮牛の里
介護職員
いがらし あんじゅ
五十嵐 杏珠さん



高校3年生の時、祖父が入院し、「自宅で介護が必要なら手伝ってあげたい」と思ったのがきっかけでした。その後専門学校に進学し、実習では、地域密着型特別養護老人ホーム浮牛の里にお世話になりました。高校からの先輩が勤務していたこともあり、楽しく学び、「介護の仕事も職場も自分に合っているな」と思い、就職。入居者の皆さんと毎日楽しく過ごすことが出来ています。これからも多くのことを学び、介護のプロを目指していきたいと思います。

- ・趣味…映画鑑賞
 - ・血液型…O型
 - ・休日の過ごし方…睡眠、
よく眠ります

ブロック通信—沿岸—

地域における公益的な取り組み ～アミーガ学校支援ボランティア～

学校支援ボランティアとは、保護者や地域の方々に学校を支援するボランティア活動(教育活動・教育環境の整備)により、地域の教育力や活力を活かしていこうとするものです。アミーガはまゆりでは、月に2~3回、1~2名の職員を近隣の小学校に派遣しています。活動を通じて、社会福祉法人としての存在意義を発信し、自らの仕事に対して、やりがいや誇りを持つ機会となっております。

その他活動：校外学習の引率補助、家庭科実習補助（調理、ミシン）、版画の指導等

【学校支援ボランティア】



裁縫実習補助



手筆授業補助

【環境支援ボランティア】



学校周辺の除草、清掃



図書室整備(修繕・飾付)

ブロック通信—県北—
～田村施設長の
呑み鉄本線・ひとり旅～



「福来」を呑みながら電車を待つ

先日、三陸鉄道に乗って田野畠村に行ってきました。目的は「サッパ船（小型の磯舟）」に乗って、北山崎の断崖を見ながらの爽快なクルージングです。

前日に乗船予約をし、当日は、二戸駅からバスで久慈駅へ。コロナ感染予防のため久慈の名酒「福来」を呑みながら電車を待っていました。



道の駅で買った「黒文字リキュール」

そのとき、サッパ船事務所から携帯へ着信がありました。「今日は、海が時化ているのでサッパ船は運休となります」……なんとも残念ではありました。が、引き返すわけにもいかず、予定通り田野畠まで三陸鉄道の旅を続け、道の駅に寄ってみました。ヨーグルトや海産物のほかに黒文字（上品な芳香の落葉樹）のリキュールやビターズ（酒）、様々な特産品が並んでいました。私は「黒文字リキュール」を手に取り、帰りの車内で芳醇な香りを楽しみながら帰宅しました。

サッパ船に乗ることはできませんでしたが、ご当地の新たな魅力発見の旅となりました。



外国人材について考える

介護職における外国人材の受け入れは、近年の人手不足を背景に増加しています。外国人材を介護分野で受け入れることのメリットとデメリットをそれぞれ整理します。

【メリット】

1. 人手不足の解消
2. 多文化共生の推進
3. 介護スキルの向上と国際貢献
4. 長期的な戦力化が可能

【デメリット】

1. 言語・コミュニケーションの課題
2. 文化・価値観の違い
3. 教育・サポートの負担
4. 制度的な制約・不安定性



高齢協が今年8月に実施した「物価高騰アンケート」で外国人介護人材の雇用についても調査をしています。

回答があった211施設のうち、46施設が「雇用している」、1施設が「今年度中に雇用する予定がある」と回答しています。

社会福祉法人柏寿会(一関市)福光園アネックスの一角に喫茶ツバメ(就労継続支援A型)が令和7年6月1日にオープンしました。



メニューはブレンドコーヒー、ピザトースト、ナポリタン、チーズケーキetc 様々なメニューが揃っています。

〒021-0901 岩手県一関市萩荘字高梨南方21番地1

TEL:0191-34-7751 (就労継続支援A型ツバメ)

TEL:0191-32-1818 (福光園アネックス内)

FAX:0191-32-1819

(ホームページ)

<https://www.fukkouen.or.jp>

(インスタ)

https://www.instagram.com/_kissa_tsubame



編集後記

いつも送付される施設の広報紙を楽しみにしています。今回は“産みの苦しみ”を感じながら、編集しました。才能が皆無です。(泣)定期発行している皆さま、すごいです。(拍手)

記事を提供してくださった皆様に感謝です。ありがとうございました。(K)

【発行人】 畠山 充・野崎 ふみ子

【発 行】 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会
高齢者福祉協議会

【連絡先】 岩手県地域包括・在宅介護支援センター協議会
〒020-0831 盛岡市三本柳8地割1番3
TEL 019-637-9611 FAX 019-637-4255